

福岡音楽都市協議会 交流事業

OTOJIRO MEETUP PARTY 開催

福岡音楽都市協議会交流事業の一環として『OTOJIRO MEETUP PARTY』を下記の日程にて開催します。交流の場を通じて新たなビジネス機会を創出するきっかけを作るとともに、ゲストを招いて音楽制作をテーマにしたトークセッションや福岡の「今」を体感する、福岡の若手アーティストに特化したライブや『FUKUOKA Co-Writing Camp 2022』で制作された音源の表彰等を実施します。

記

- 【開催日時】 3月21日（月・祝）14時～17時 ※13時開場
- 【開催会場】 INN THE PARK 福岡（福岡県福岡市東区西戸崎18-26 海の中道海浜公園「光と風の広場」内）
- 【会 費】 無料(公園入園料、駐車場料金は別途かかります)
- 【参加者】 福岡音楽都市協議会賛助会員/

OTOJIROデータベース登録者(登録予定者を含む音楽関連事業者)

▼申込はこちらから▼



13時よりINN THE PARK 福岡の内覧会を実施しますので、ご希望の方はご参加ください。

申込締切：3/18（金）まで

- 【内 容】 トークセッション『音楽制作のこれから』
＜松尾 潔氏×松隈 ケンタ氏×深町 健二郎氏(モデレーター)＞
音楽ライブ Alex Stevens / SHAKY
FUKUOKA Co-Writing Camp 2022表彰式

※新型コロナウイルス感染症の状況により変更・中止とする場合があります

<問い合わせ先>

福岡音楽都市協議会 事務局（福岡市文化芸術振興財団内） 酒見

TEL: 263-6300 / FAX: 263-6259 MAIL : info@mccf.jp

■ トークセッションについて



【松尾 潔（音楽プロデューサー/作詞家/作曲家/小説家）】

1968(昭和43)年、福岡市生れ。西南学院中学校、福岡県立修猷館高校を経て、早稲田大学卒業。音楽プロデューサー、作詞家、作曲家。SPEED、MISIA、宇多田ヒカルのデビューにブレーンとして参加。その後、プロデューサー、ソングライターとして、平井堅、CHEMISTRY、東方神起、三代目J SOUL BROTHERS、JUJU等を成功に導く。これまで提供した楽曲の累計セールス枚数は3000万枚を越す。日本レコード大賞「大賞」(EXILE「Ti Amo」)など受賞歴多数。テレビ、ラジオ等の出演、小説執筆など多方面で活躍中。



【松隈 ケンタ（音楽プロデューサー/スクランブルズ代表）】

福岡県出身の音楽プロデューサー。音楽制作集団スクランブルズ代表。日本経済大学特命教授。BiS、BiSH、豆柴の大群などWACKグループのサウンドプロデュースや、中川翔子、柴咲コウ、Kis-My-Ft2等、数多くのアーティストを手がける傍ら、新人アーティスト育成にも力を入れている。ロックバンドBuzz72+としても活動中。

■ 音楽ライブについて



【Alex Stevens アレックス・スティーヴンズ】

米・ジョージア州アトランタ出身のシンガー・ソングライター。本名はアレクサンダー・グラハム・ウォレス・スティーヴンズ。アメリカと日本のミックスで、日本、ハワイ、印、豪と各地を転々としながら楽曲を制作し、在住の福岡にて本格的な音楽活動を開始。Spotifyでは「Early Noise Japan」などの公式フラッグシッププレイリストに選出され話題となる。



【SHAKY シェイキー】

福岡でアーバンメロウなサウンドが話題になっているバンドSHAKY。音源リリース前から地元福岡のカレッジチャートで話題に。2019年10月の初音源リリース後には、シティポップ系のプレイリストにピックアップされ評価を獲得。R&B、ソウル、ジャズ、ファンク、ロックなどに影響を受けた10代と20代前半のメンバーで構成。メロウでアダルトなサウンドに、2019年以降のフレッシュなスパイスを散りばめたアーバンサウンドが魅力。

■ FUKUOKA Co-Writing Camp 2022について



【3月19日(土)~21日(月・祝) 3日間開催】

文化・エンターテインメント活動に携わる若手のアーティストやクリエイターが音源制作における共創の場を通じて、交流を深めることで新しい出会いや発見に繋がり、音源制作スキルの向上になることを目的とした、福岡音楽都市協議会が主催する宿泊型教育プログラムです。OTOJIRO MEETUP PARTYでは制作された音源の表彰式を行います。

■ 開催会場について



【インザパーク福岡】

あらゆる世代が楽しめる多種多様なコンテンツや空間体験を用意し、公園という日常の空間にしながら長期滞在することで「憩う」「学ぶ」「遊ぶ」といった非日常感も体験でき、公園そのものが旅の目的地となる「パーク・ツーリズム」を実現します。

宿泊施設やレストラン、アスレチックタワーなどの常設施設を基盤に、海浜部を活用したカヌーやサップ、ホーストレッキングなど多様なアクティビティも用意。

